# こんにちは

# 青葉のまちセンです



|編集・発行| 青葉まちづくりセンター 青葉町3丁目(青葉会館内) 892-8177 • FAX892-6613

まちづくりセンター発の情報紙です。手 づくりのため、当面は不定期ですが、話題 に応じて随時発行します。ご意見・ご感 想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

## 9/3(土)に「ふれあいのつどい」

今年で4回目を迎える、青葉地区世代間 交流事業「ふれあいのつどい」。これは、高 齢化が著しい青葉地区で、お年寄りに少し でも多く外出の機会をもってもらい、子ど もたちとも交流を深めてもらおうと始めら れたものです。実施に当たっては、自治連 や老人クラブをはじめとする地域の各種団 体や小・中学校などが、実行委員会を組織 しています。

今年の開催は9月3日(土)。青葉小学校 (青葉町6) を会場に、親子クッキングや 科学教室、ゲームコーナーなど、数多くの 催しが予定されています。ステージイベン



↑昨年の様子(シーツ玉入れ)

トには、札幌市消防局の音楽隊も登場。詳 しくは、今後の実行委で検討されます。

### 環境部会が活動開始!

関係各団体による協力の下、まちづくり 会議の環境部会が正式に発足しました。メ ンバーは、次の通りです(敬称略)。

小田桐 正(顧問·自治連副会長)、伊藤 安 明 (座長・自治連環境部長)、井内 良彦 (有識者)、小松 信子(自治連女性部)、 杉野森 和治 (青少年育成委)、岸尾 恭弘 (青葉小教頭)、水野 明(公募推薦)

※ 公募委員はさらに増員の予定。

部会の皆さんには、青葉町における環境 問題への取り組みで、中心的な役割を担っ ていただきます。発足に先立って行われた 設立準備会では、公園の管理やゴミのポイ 捨てなどについて、幅広く意見が交わされ ました。特に、地域の「お宝」ともいえる 青葉中央公園の話題では話も盛り上がり、 「公園を自分たちの花壇に」「焼肉特区を設

け、地域でお花見を」などと、アイデアも 続出。今後の取り組みが楽しみです。

## 市住の建て替えが着々と

市営住宅・下野幌団地の建て替えが、着々 と進んでいます。一昨年から建て替えが進



↑ C-1 号棟の屋上から(東方向)

められてきたC団地は、今年後半にすべて 完成し、9月下旬(1号棟)、11月下旬(4、 5号棟)に相次いで入居可能となります。

一方、今年から工事が始まったD団地では、まず北西側の6棟が取り壊され、ここには来年10月完成を目処に、2棟が建てられます。来年はさらに、7棟(D-1、3、5、7~10)が取り壊される予定です。なお、工事予定は、国の予算状況などにより、変わる可能性もあります。

*↓好評なら連載も…* 

#### シリーズ?まちセンの謎

## そもそも、まちセンとは…

まちセンは、正式名称を「札幌市厚別区 市民部青葉まちづくりセンター」といい、 札幌市役所(厚別区役所)の「課」に相当 する組織の一つです(以前は「連絡所」と いう名前でした)。と同時に、その事務所(建 物)の呼び名でもあります。

市の組織としてのまちセンは、一言でいうと「地域のまちづくりを支援する」ためのものです。『まちづくり』というのはとても幅広いものですから、町内会活動への協力はもちろん、夏まつりのお手伝いやまちづくり会議の事務局など、さまざまな役割を担います。

一方、建物としてのまちセンは、役所の



↑同左(西方向)

事務室であると同時に、まちづくりのための交流スペースでもあります。青葉の場合、まちセンは青葉会館(自治連が市から借り受けています)の中にあるため区別がつきにくくなっていますが、1階の事務室部分がこれにあたります。ちなみに、会館には市営住宅の管理事務室もありますが、こちらはまったくの別物です。

### まちセンに掲示板登場!

まちづくりセンターの入り口(=青葉会館の玄関)に、掲示板を設置しました。催しのPRやサークルの会員募集など、地域の情報交換に活用してください。利用のルールは細かく定めていませんが、当面、次の3点だけお願いします。

- ① 1件の利用は、最長で1カ月程度。
- ② 営利目的や政治・宗教絡みはご遠慮を。
- ③ 掲示内容は、良識の範囲内で。

利用ご希望の方は、青葉まちづくりセン ターへお気軽にどうぞ。

#### 【所長のひとり言】

最近目にした資料で、印象に残る数字が一つ。青葉地区の住民の平均年齢は、昨年10月で49.9歳でした。おそらく、今はもう50の大台に。もちろん市内最高です。せっかくの「最高」。これから求められるのは、これを地域の長所にしてしまう「逆転の発想」ですね。さてさて…(蔀)